参考資料2

平成30年度上半期取組み調査　　区役所　アイカキ			北	都島	福島	此花	中央	西	港	大正	天王寺	浪速	西淀川	淀川	東淀川	東成	生野	旭	城東	鶴見	阿倍野	住之江	住吉	東住吉	平野	西成	集約
ア　地域の医療・介護の資源の把握の取組状況	2：関係者向けマップ等の作	1. H29年度以前に作成済 2. H30年度上半期に作成予定	1	1	3	4	1	1	1	4	1	1	3	1	1	2	1	4	1	1	1	1	1	1	1	1	1. 18区　2. 1区　3. 2区　4. 3区
	3：市民向けマップ等の作成	3. H30年度下半期に作成予定 4. 作成しない	1	4	4	2	1	3	1	1	4	1	3	1	1	2	4	4	1	1	4	4	1	1	1	4	1. 12区　2. 2区　3. 2区　4. 8区
イ　在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討	4：会議体の部会	1. 既存の会議体を活用 2. 新規の会議体を設置	1	1	1	1	2	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	1	1	1	2	1	2	2	1	1	1. 15区　2. 9区
		開催回数	3回	2回	3回	0回	1回	1回	3回	3回	1回	6回	3回	0回	2回	2回	5回	4回	6回	2回	1回	1回	2回	3回	4回	2回	
		部会・ワーキンググループを設置 1. あてはまる　2. あてはまらない	1	1	2	2	2	1	2	1	2	2	1	1	2	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1. 15区　2. 9区
		ワーキンググループの開催回数	3回	3回	0回	0回	0回	9回	0回	1回	0回	0回	15回	3回	0回	5回	0回	12回	22回	7回	1回	3回	0回	3回	5回	1回	
		会議名称	在宅医療・介護連携推進会議打合せ会議	課題分析ワーキング	—	—	—	在宅医療連絡部会、介護関連事業者等連絡部会、（仮称）在介コーディネーターワーキング	—	大正区在宅医療・介護連携推進ワーキング（実務者会議）	—	—	在宅医療推進会議	在宅医療・介護連携推進会議ワーキンググループ会議	—	・研修ワーキング ・啓発ワーキング	—	入退院（所）時の連携と情報共有・かかりつけ薬局を持とう・事例検討	認知症支援ネットワーク会議	鶴見区在宅医療・介護連携相談室定例会議	在宅医療・介護連携推進会議 HP作業部会	住之江区在宅医療・介護連携推進協議会 コアメンバー会議	—	東住吉区在宅医療連絡会 地域住民への普及啓発にかかる部会	第1回多職種研修会ワーキング	多職種連携研修・シンポジウムワーキング	
	5：実施状況 1. H29年度以前に実施した 2. H30年度上半期に実施した 3. H30年度下半期に実施予定 4. 実施に向けた具体的な準備・調整はしていない	1. 既存の情報やデータ、在宅医療・介護連携に関連する既存の取組の集約・整理	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	1	2	1	1	3	1	1	1	1	1	1. 20区　2. 2区　3. 2区　4. 0区
		2. 1で集約・整理した情報に基づく、区役所内部での課題の分析や大まかな推進方針の検討	2	1	2	4	1	1	1	1	4	1	1	3	3	3	1	2	1	3	3	3	3	3	1	2	1. 10区　2. 4区　3. 8区　4. 2区
		3. 個別の医療・介護関係団体へのヒアリング等による、各専門職における課題の抽出・共有や、対応策の検討	2	2	2	4	4	1	1	3	1	1	2	3	3	1	2	2	1	1	2	3	3	3	1	1	1. 9区　2. 7区　3. 6区　4. 2区
		4. 異なる職種・団体どおしが会する場における、専門職が抱える課題・ニーズの抽出・共有や、対応策の検討	1	2	2	4	1	1	1	3	1	3	2	3	3	1	2	2	1	1	2	2	3	3	1	2	1. 9区　2. 8区　3. 6区　4. 1区
		5. 地域の医療・介護関係団体等が参画する会議における、地域全体の現状・課題、目指すべき理想像の検討	1	2	2	4	4	1	3	3	1	4	1	3	3	1	2	2	1	1	2	3	1	1	1	1	1. 11区　2. 5区　3. 5区　4. 3区
		6. その他（イ）に該当すると思われる取組	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	隣接する他市（他県）との連携の必要性など	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	6：会議の内容について 実施状況 1. あてはまる 2. あてはまらない	1. 地域の医療・介護にかかわる資源の充足状況について	1	2	1	2	1	1	2	2	2	2	1	1	1	2	1	2	1	2	1	1	2	1	1	1	1. 14区　2. 10区
		2. 在宅医療・介護連携の取組の状況について	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1. 23区　2. 1区
		3. 情報共有のルールの策定について	1	2	1	2	2	1	1	2	2	2	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1. 14区　2. 10区
		4. 切れ目のない在宅医療・介護連携の提供体制の構築について	1	1	1	2	2	1	1	2	2	2	1	1	2	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1. 16区　2. 8区
		5. 医療・介護のネットワークづくりについて	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1. 21区　2. 3区
		6. 医療・介護の関係者やの連携担当者の顔の見える関係づくりについて	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1. 22区　2. 2区
		7. 地域住民の普及啓発について	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1. 23区　2. 1区
		8. 地域における在宅医療・介護連携に関する目標の設定について	2	1	1	2	2	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	2	1	2	1	1	2	1	1	2	1. 13区　2. 11区
		9. 地域における在宅医療・介護連携の取組を評価する	2	1	1	2	2	1	1	2	2	2	1	2	1	1	2	2	1	2	1	2	2	1	2	2	1. 10区　2. 14区
		10. 在宅医療・介護連携推進事業の進捗管理について	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1. 19区　2. 5区
	対応策の進捗状況	1. 対応策について具体化されていない 2. 対応策が具体化されている 3. 対応策が実施され、評価及び改善を行っている	2	2	2	1	1	3	3	2	2	2	2	3	1	3	1	3	2	2	2	2	1	2	2	2	1. 5区　2. 14区 3. 5区
		具体的内容	今年度の課題として区民への周知があり、12月20日に区民向け講演会の実施を計画している。同時に各参加団体のブースを併設し、周知と広報を行う。	職種を越えたコミュニケーション	研修会並びにヒアリング及び各種アンケート結果において把握したニーズからを基に講座の開催を検討	対応策について十分検討できているといえない	関係者へのアンケート結果等をベースに、医療介護連携にかかる課題について話し合ったが、現状として必要な連携は図られており、具体的な対応策が必要な状況には当てはまらないという関係者の見解となっている。	対応策に関する計画を年度当初に作成し、進捗管理を各会議で実施。結果について事業所向け実態調査を11月に行い、支援者向け認知度調査を2月に実施予定。	昨年度に引き続き、推進協議会に参画している各職種が順番に講師となり具体の事例を交えながら業務内容を勉強する機会を提供している。また、勉強会終了後に、受講者を対象にアンケートを実施している。	幅広い層への周知、啓発としての広報紙発行	課題解消にむけて取り組みを進めているが、評価するところまでの改善に至っていない	10月から区のデータの客観的な分析、11月各職種の事例検討会を通し、課題の対応策を協議する。	病院・在宅間に係る情報共有シートの改善 ケアマネジャーの病院での入退院支援に関する実習	医療と介護の連携シート、入院時情報提供書、在宅医療・介護マップ、各種リーフレット等作成し、アンケート調査で評価を行っている。今後、改善に向けて検討予定。	下半期にて検討予定。	区民向けセミナーや小規模講座の実施による普及 啓発や、多職種間での事例検討会等に反映させている。	区民に向けた在宅医療の知識の普及啓発が必要と考えており、学校を通してPTAに対して認知症施策とともに啓発できないかを検討中。	5月の全体会議で中間報告がされ、11月21日開催予定の全体会議で報告評価予定	「ACP（アドバンス・ケア・プランニング）シート」、病院と在宅医療・介護関係者との連携シート等の連携に活用するシートの様式を多職種で検討のうえ作成。	医師⇔介護職との連携の難しさについて、連絡票の作成及び医師会への働きかけ	・各団体において、開催予定の講演会・研修会等の情報を在宅医療・介護連携相談支援室で集約し全体で共有することができた。 ・推進会議主催で在宅看取りに関するシンポジウムを開催することとなった。	連携の取り組みについて、状況や課題の認識、共有化を図っている。	課題抽出及び検討を行っていない。	平成29年度に区内病院医療相談室・在宅支援関係者との連絡会で検討された入院時情報提供シートを一定の期間使用した後、評価を行うこととなっている。評価の為の連絡会は平成30年度下半期開催予定。	区民センター等での講演会の開催では、なかなか区民に浸透しないので、地域での啓発講座を何回か分けて実施することとした。	過年度開催の多職種連携研修の中で見えた課題を踏まえ、連携ツールとしてアポイントシートの作成に取り組むこととなった	
カ　医療・介護関係者多職種研修	1：多職種研修の実施	開催回数	1回	1回	3回	0回	0回	6回	2回	0回	1回	1回	4回	1回	1回	1回	2回	2回	1回	1回	0回	5回	0回	0回	2回	0回	
		延べ参加人数	25名	48人	207人	0人	0人	382人	151人	0人	32人	96人	120人	43人	36人	78人	300人	約80人	160人	86人	0人	300人	0人	0人	93人	0人	
キ　地域住民普及啓発	1：実施状況 1. 既に実施している 2. 現時点では未実施だが、実施に向けて準備している、 3. 今年度の実施の予定はない）	1. 区役所や医療・介護関係団体が既存で実施している地域住民に向けた普及啓発の取組の整理やニーズの確認	1	2	1	3	2	1	2	1	3	2	1	1	1	1	2	3	1	1	1	2	1	1	2	2	1. 13区　2. 8区 3. 3区
		2. 在宅医療や介護で受けられるサービス内容や利用方法についての周知啓発	1	2	1	3	1	1	1	2	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	2	2	1	2	2	2	1. 14区　2. 9区 3. 1区
		3. 終末期ケアや在宅での看取り等終末期に関連した情報についての周知・啓発	2	2	2	3	3	1	1	2	3	3	1	2	1	2	2	2	1	2	2	1	2	2	2	3	1. 6区　2. 13区 3. 5区
		4. その他	区民アンケート・問い合わせ内容の集計	—	—	—	—	高齢者アンケート結果・ACPに基づくリーフレット作成予定	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11月21日開催予定	—	